

NOH & KYOGEN

The Noh performance will include both Japanese and English subtitles.
Subtitles are provided for the vocal performance and will also explain the scenes and various movements portrayed throughout the performance.

能を知る会

能

葵

上

梓之出

中森健之介

狂言

因幡堂

野村 萬斎

講演

紫の女人たち
六条御息所と葵上

内務省顧問
葛西 聖司



葵上

因幡堂

字幕で能をやっています! わかりやすい字幕解説(現代語訳・英訳)付き

能の公演中にわかりやすい現代語訳や解説を表示する「字幕解説付き公演」です!
(日本語&英語)単なる同章(ししよー全文)では無く、公演の場面の説明や型の説明など、能を楽しむための情報をリアルタイムに表示します。

東京公演

2024年9月14日 土

午後2時始め

会場：観世能楽堂

〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3階
TEL.03-6274-6579

入場料：正面自由席 9,300円(税込)
団体8,800円(税込)

脇・中自由席 7,100円(税込)
団体6,600円(税込)

座席指定料 1,000円(税込)
※座席の指定ができます。お電話にてお問い合わせください。

※やむを得ず出演者・演目が変更になる場合がございます。

[Noh & Kyogen performance]

Saturday 14th September 2024 2:00 pm - 4:30 pm

@Kanze Noh Theatre
(104-0061 Tokyo Chuo-ku Ginza 6-10-1 GINZA SIX B3F)
Front seat 9300 yen / Side & middle seat 7100 yen
(Including tax.)

Tickets are available on line : URL <http://www.nohbutai.com/>
Commentary in Japanese /

Kyogen INABADOU (Mansai Nomura),
Noh AOINOUE (Kensnosuke Nakamori)

Subtitles will be shown on the screen by the side of the stage.
English overview is also provided.

撮影：政川慎治

「葵上」あらすじ 光源氏の正妻葵上は物怪に襲まれている。巫女の梓の弓に招き寄せられた怨霊は六条御息所の生霊と名乗る。源氏の愛を失った車争いの恥辱の恨みを述べるうちに激情にかられ、葵上を打ちすえ破れ車に載せて連れ去ろうとする。急ぎ招かれた横河の小型の折袴に悪鬼となって現れた御息所は必死に戦う。しかしついに敗れふたたび現れぬ来ぬことを誓って消え失せる。

上演回数トップを常に争っている超人気曲。梓之出の小書でより緊密な演出となります。源氏物語を題材とする能の代表作です。

チケット取扱 TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。
(鎌倉能舞台) TEL・FAX.0467-22-5557 (e+(イープラス) <http://eplus.jp>)



鎌倉能舞台

●入場券のお申込は、鎌倉能舞台事務所にて承ります。●当日券は残席のある場合のみ、当日開場時間より会場にて発売いたします。完売の際はご了承ください。●未就学児童の入場はお断りさせていただきます。
■お申込み・お問い合わせ：鎌倉能舞台 ●TEL・FAX 0467-22-5557 ●メール webmaster@nohbutai.com ●<http://www.nohbutai.com/>

葵上梓之出

能を知る会 東京公演

字幕e能

わかりやすい字幕解説付き!

番組・出演者



中森 貫太



葵

六条御息所
精霊 中森健之介
巫女 石井 寛人

上
梓之出

横川小聖 福王 和幸
臣下 矢野 昌平

大鼓 亀井 広忠 太鼓 林 雄一郎
小鼓 飯田 清一 笛 杉 信太郎

下人 岡 聡史

後見

奥川 恒治
遠藤 喜久

地謡

柴田 孝弘 鈴木 啓吾
坂 真太郎 駒瀬 直也
小島 英明 観世 喜正
永島 充 中森 貫太



因幡堂

男 野村 萬斎

妻 中村 修一

後見 月崎 晴夫



野宮 浮舟

観世 喜正

地謡

久保田宏二
坂 真太郎
遠藤 喜久
小島 英明
桑田 貴志



紫の女人たち〜六条御息所と葵上

古典文能解説者
葛西 聖司

休憩十分



葛西 聖司
かさい せいじ

古典文能解説者、NHKの経典
未定かし、能や歌舞など古典
芸能の解説や演奏、執筆活動等
を行う、日本演劇協会会員、大学、
NHK文化センターなどの講師、
著書に「能舞として学んでおこ
なう」(能舞)、「能楽文庫」(共著)
などがある。



中森 貫太
なかもり かんた

1981年生、東京聖徳大学、
観世流シテ方、(公身)保良義
舞社事務理事、(公身)観世九条
会メンバー、練馬区舞台主席
公演の他、新劇、市民劇、学生を
対象とした能楽教室等、能の
普及啓蒙活動に積極的に取り組
み続けている。主要舞台文化財
財団認定・日本演劇協会員。



観世 喜正
かんせ よしまさ

1970年生、観世流シテ方、
三好舞臺流の長男、慶應義
塾大学文学部卒、観世九条会を
中心に活動、国内外問わず、
舞臺や演劇にも多く携わる。
主要舞台文化財財団認定保持者、
(公身)観世九条会理事、
(公身)練馬区舞台理事。



野村 萬斎
のむら まんさい

1946年生、東京聖徳大学卒、
主要舞台文化財財団認定、「日本
ごころ力座」代表、能狂言公演に
出演の他、TV・舞台などでも幅
広く活躍、芸術祭新人賞、芸術
祭文部科学大臣新人賞、芸術
祭優秀賞受賞多数、主な舞臺
に「美妻でござる」、「信玄サ
マ」などがあがる。



中森健之介
なかもり けんのすけ

1997年生、観世流シテ方、中森貫太
流舞、慶應義塾大学総合政策学
部卒、1999年(能舞)で初舞台、祖父
中森高三・父中森貫太、継母の
観世喜正に師事、3年の修業の後、
子方として多くの舞台を勤め、大学
卒業後、観世流の業に入門、修行を
重ねた、「信玄」舞臺舞台評議員、
15代・観世九条会員。

会場 観世能楽堂 〒104-0061 東京都中央区銀座6-10-1 GINZA SIX 地下3階 TEL.03-6274-6579

日時 2024年9月14日 土 午後2時始

入場料 正面自由席 9,300円(税込) [団体 8,800円(税込)]
脇・中自由席 7,100円(税込) [団体 6,600円(税込)]
座席指定料 1,000円 ※座席の指定ができます。お電話にてお問い合わせください。

●記載の演目・演者等はやむを得ない都合により変更になる場合がございます。●許可のない録音・撮影は一切禁止です。
●携帯電話は電源からお切りください。●演能やほかのお客さまの迷惑となる行為はご遠慮願います。

チケット取扱 TEL・FAX・HP内のフォーム・Eメール・お葉書などで承ります。
(鎌倉能舞台) TEL・FAX.0467-22-5557 (e+(イープラス) http://eplus.jp)

主催・お問い合わせ 鎌倉能舞台 〒248-0016 神奈川県鎌倉市長谷3-5-13 TEL・FAX.0467-22-5557
URL.http://www.nohbutai.com E-mail.webmaster@nohbutai.com

